

世帯と人口

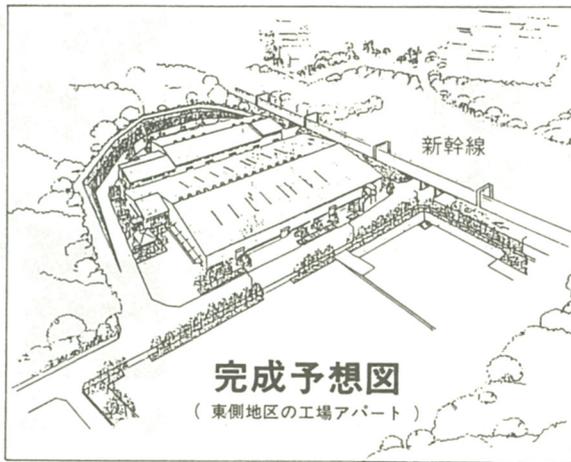
(昭和62年5月1日現在)
 世帯 30,771世帯 (+ 482世帯)
 人口 97,571人 (+ 803人)
 男 50,247人 女 47,324人

広報 えびな

編集・発行
 海老名市役所秘書広報課

〒243-04
 神奈川県海老名市国分155
 ☎ (0462) 31・2111

「住工混在」解消へ

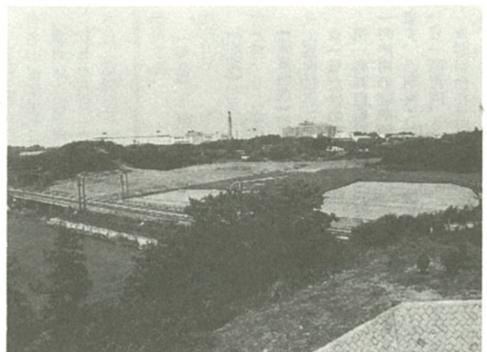


本郷に工業団地

市内で初めての工業団地の建設計画が、このほどまとまりました。この計画は、人口の増加に伴って表面化した「住工混在」の問題を解決するために進められて来たもので、建設予定地は本郷地区です。そこで今回は、「本郷工業団地」の建設計画についてお知らせします。

集団化に向けて

市内の工業のほとんどは、自然発生的に立地し、しかも散在しています。人口の増加による市街地の拡大とともに、一部の地区では住工混在現象が顕在化



力を合わせて



理事長を務める
 秦 秀夫さん

「上今泉に工場を移転建設したのが三十九年。当時は畑に囲まれていた」と話すのは、海老名工業団地協同組合理事長を務める秦秀夫さん(働工イ・エス・テー社長、61歳)。その後住宅が増え、住工混在の問題が表面化。用途地域の関係で増設もできないため移転を決意し、工業集団化協議会の設立と同時に参画したそうです。今回の計画について秦さんは、これからが大変です。円高不況が続く中で、九社が力を合わせて事業を進めていきたい」と話していました。

市内9社が移転

工業団地の建設予定地は、本郷地区の工業系特定保留区域で、面積は約四・七ヘクタール。現地は南側で新幹線に接し、東西両側は丘陵に囲まれ、北側は田畑となっています。この予定地を中央道路で東西二区域に分け、さらにその西側に保全緑地を設ける計画です。海老名工業団地協同組合の九社が移転するのは、東側地区の約二・三ヘクタール。工場共同利用事業(高度化事業)による工場アパート方式で、鉄骨二階建ての工場二棟と組合事務所を建設し、それぞれが入居します。なお、西側地区には大手企業を誘致する予定です。

工業団地の建設予定地は、本郷地区の工業系特定保留区域(計画的な体などと協力し、工業集団化の計画を進めて来ました。五十七年六月には、海老名市商工会に工業集団化協議会が設立され、調査・研究が始められました。また、市でも五十九年十二月の市街化区域・市街化調整区域の変更にあたり、市内二カ所(本郷地区、今里・上河内地区)に工業集団化のための工業系特定保留区域(計画的な市街地整備の見通しが立った段階で市街化区域に編入される区域)の指定を受けました。その後移転を希望する市内の中小工場が、県の指導を受け調整を重ね、六十二年十一月に九社が海老名工業団地協同組合を設立。このほど、工業団地の建設計画が、まとまったものであります。

集団化の総事業費は、二百六億四千八百万円が見込まれており、中小企業事業団の高度化資金、参加企業の自己資金などで賄われます。市でも、道路や緑地などの周辺整備を中心に、事業に協力していきます。

工業団地が完成すると、住工混在の解消に寄与するほか、組合共同での資材購入などによる事業の効率化も期待されています。今後は同組合を中心に、用地買取りや都市計画法などの手続きが進められます。

市では、住工混在の解消を図るため、今後とも工業集団化の計画を進める予定です。

調査 子供は学校をどう見つめているか

友達がいるから

学校は楽しい



ほとくのアサガオ元気に育った (中新田小学校)

海老名市の小中学生は「学校生活をどのように見つめているか」を、市教育センターの調査部門である教育調査研究会が調査研究し、その中間報告を行いました。この調査の結果、小学生の七〇%、中学生の五〇%が「学校は楽しい」と思っています。また、学校生活で楽しいと思えた理由は、小中学生とも「友達がいる」でした。この調査は中間報告ですが、今後を深め、子供たちの日常の生活や学習に対する「生き方」の客観的な把握をして、児童生徒の理解と指導の手がかりとする、としています。今回は、この調査の中間報告についてお知らせします。

悩みは女子に多い

「今、学校生活で気になることなどがある」と答えた小中学生の学年別集計結果は、下表のとおりです。

学年	男子	女子	男(%)	女(%)	
小学生	4年	89	99	16(18)	20(20)
	5年	104	97	15(14)	21(22)
	6年	105	95	14(13)	17(18)
中学生	1年	65	64	10(15)	30(47)
	2年	63	59	16(25)	20(34)
	3年	59	60	22(37)	42(70)
合計	485	474	93	150	

小学生の場合、男子は上級学年に進むにつれて「気になること」が減少します。これは、学級内の友達関係が比較的安定しているためと思われる。しかし、女子はどの学年でも悩みが多く、男子を抜いています。女子は四〇%近くが、いじめ



楽しい部活も学校生活の一部 (有馬中学校ダンス部)

思い出は学校行事

「楽しかったことは？」学校生活の中で、うれしかったこと、楽しかったことについて自由記述させたところ、小中学生が共通して多くの子供たちが、学校行事の中で、うれしかったことや楽しかったことを挙げています。その内容として、小学生の場合、遠足(修学旅行を含む)、運動会を多く記述しています。この運動会については、学年が進むにつれて記述する子供が徐々に減っていき、傾向にありま

「どんな生活したい?」 「大きくなった、どんな生活をしたか」という設問を通して、子供たちの将来への願いを調べてみる。小学生でも「家族みんな仲良く、楽しい生活」と答える者が多くあります。子供たちのお

家族仲良くが希望

「大きくなった、どんな生活をしたか」という設問を通して、子供たちの将来への願いを調べてみる。小学生でも「家族みんな仲良く、楽しい生活」と答える者が多くあります。子供たちのお

調査の方法

調査は昭和六十一年十一月に行われ、対象者は小学校十三年五校の四年生から六年生五百八十九人、中学校六三三校の一年生から三年生の三百七十七人を抽出して行われた。調査の目的は、市内の小中

学年	調査人数		あ		
	男	女	男(%)	女(%)	
小学生	4年	89	99	16(18)	20(20)
	5年	104	97	15(14)	21(22)
	6年	105	95	14(13)	17(18)
中学生	1年	65	64	10(15)	30(47)
	2年	63	59	16(25)	20(34)
	3年	59	60	22(37)	42(70)
合計	485	474	93	150	

「今、あなたの学校生活は楽しいですか」の設問に対し、小学生では「大変楽しい」三三%、「まあ楽しい」三四%で、児童の三分の二の七〇%が「学校は楽しい」と思っています。中学生では「大変楽しい」が小学生に比べてすくなく九%、「まあ楽しい」が四一%、これを合算すると全体の半数が楽しいと思っています。学校が楽しいと答えた理由は「友達がいる」



業間休みは友達と (上里小学校)



「小学校生活も、もう少しで終わらなう」と、修学旅行で、一年生から六年生まで、たくさん思い出があるけれど、特に思い出に残ったのは、修学旅行です。一年生から六年生まで、たくさん思い出があるけれど、特に思い出に残ったのは、修学旅行です。一年生から六年生まで、たくさん思い出があるけれど、特に思い出に残ったのは、修学旅行です。

いろいろあった6月

有馬中学校1年 石川伊都子

小学校生活も、もう少しで終わらなう」と、修学旅行で、一年生から六年生まで、たくさん思い出があるけれど、特に思い出に残ったのは、修学旅行です。一年生から六年生まで、たくさん思い出があるけれど、特に思い出に残ったのは、修学旅行です。



記念写真も楽しい思い出に (有馬小学校)

悲しかったことは?

小学生で男女とも最も多かったのは、仲間はずれにされたこと、変なことや悪口、噂を言われたこと、いじめられたこと、無視・シカトされたこと、代表される集団適応に関するもので、男子は四二%、女子は四二%、女子では実に六三%に達しています。特に無しが男

進学希望は?

「もっと上の学校に行きたいか」の答えは、小学から中学校へと進むにつれて進学希望の率は高まってきました。これは、小学生では進学が遠い将来のことであり現実のものとして考えにくいと思われ



高校への進学希望は86% (有馬高校で)



海老名の坂 14 沖の坂

市史を訪ねて

沖の坂

下大谷の観音堂前の県道をしばらく南へ進むと、左手のいづゆる九里の土手の横断を斜めに上る坂がある。これを沖の坂という。全長約百七十、二十度程度の傾斜をもつ直線に近い坂道である。

坂を上りきった左方の小区域を、沖の庭と呼んでいる。一般的に「沖庭」という地名は「庭場付き」といわれる。元来地縁血縁で結ばれた集まりをいうが、ここは山口一族の居住地で真緑地区では一番早く開けたところといわれる。

これを暗示するかのよう

山口六左衛門家の墓地には元和九年(一六三三)の墓塔があり、山口安五郎家の墓地には寛永十年(一六三三)の宝篋印塔が建てられている。

とにかく沖の坂とは、心の開ける洋々とした坂道名ではないだろうか。

フォトピックス



釣果は15才級のアユが次々と...

釣果を占う
相模川でアユの試し釣り
六月一日のアユ解禁を前に、今年の釣果を占うアユの試し釣りが五月十三日、戸次橋下の相模川で行われた。
当日は、相模川第二漁業協同組合(菊池光男組合長)の役員十八人が、午前九時半から約二時間「アユを小針に引っかけて釣り上げる漁法」を行い、体長十五センチのアユが次々と釣り上げられた。

例年の試し釣りに比べ十日ほど早かったことと、渾水の影響でアユの成長は今一歩。解禁に向け、雨が降り水量が増えれば、昨年以上の豊漁が期待できるそうだ。
なお、同漁協では解禁日まで、約二百三十万匹のアユを放流する予定。

フォトピックス

7会場で6千人



ボールと一緒にヨーイ、ドン(柏ヶ谷小)

子どももあそびまわりの五月十日「子どもあそびまわり」が市内七会場にわかれて行われた。当日は快晴に恵まれ七会場で約六千人の子供たちが各地区で趣向をこらした催しものに歓声をあげていた。
柏ヶ谷地区では、午前九時から柏ヶ谷小学校グラウンドで約千二百人の子供が集まり「子どもあそびまわり」を開いた。
この会場では、子供自身で作り上げたものばかり。
一方、工作コーナーでは、青少年指導員などの指導で竹トンボや牛乳パックを使って、シンバルを打つモンキーづくり、なれない手つきで挑戦。空高く舞いあがる竹トンボに「やったね」の声も。

フォトピックス

市内を巡回



交通安全を訴える石川さん

交通安全は思いやりとゆずりあい」をスローガンに、五月九日、海老名・座間両市台間で交通安全パレードが行われた。当日は、一日座間警察署長に任命された石川牧子アナウンサーが先頭を歩いた。

フォトピックス



ゲート通過1思わず喜びのポーズを...

1(日本テレビ) 約百人が、バトカーなどに分乗して市内を回り、海老名駅前では、みんなが悲惨な交通事故をなげきつと、チラシや風船を配布した。
96チームが参加
ゲートボール親善試合
神奈川県ゲートボール連合主催の親善試合が五月二十日、門沢橋の相模工業大学グラウンドで行われた。
試合には県央六市町村から九十六チーム約六百八十人が参加、市内からは九チームが出場し、うち六チームが決勝トーナメントに進出した。
結果は、上土棚チーム(磯瀬市)が優勝、二位親交会(大和市)に続き、市内の柏ヶ谷チーム(土屋嘉定監督)が厚木みのりチームとともに三位に入賞。
市内チームの一人からは「試合には負けましたが、親ほくも深まり他市チームの作戦も学べ、結果的には大きな収穫を得ることができました」
との意見が

フォトピックス

みなさんの声

投書は 秘書広報課へ



ぜひ小ホールを

海老名市に越してきてから十年になりますが、道路、下水道などが年々、整備され続けていることは市民の一人としてうれしい限りです。

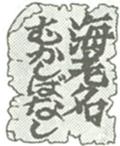
五十五年には市文化会館もオープンしました。文化会館のような施設は、日常生活にどうしても必要、という訳ではありません。しかし、文化会館大ホールで行われる各種の催し物を通じて、私たちは精神的な潤いを得ることが出来ます。

こうした、豊かな心を育てる場として、文化会館の大ホールは役立っています。室内コンサート、ピアノ発表会、小劇団の公演などの小規模な催し物を開催できる小ホールもぜひ、作っていただきたいなあと思っています。

河原口 古川美穂子

◎ご意見をお寄せください
日ごろ考えていること、思い出に残る出来事、市政への提案など、みなさんの声をお寄せください。投書先は、海老名市区分一五五海老名市役所秘書広報課へ。

昔話 昔話 昔話



わかれ坂の地蔵

第16話

昔は現在のように有馬小学校正門前に通学路はなく、立きわかれ坂(吾妻坂)が通学に利用されていました。この坂を北へ約十メートル上った左側に貴日土神社があります。
貴日土神社の例祭は四月十日ですが、戦前はこの祭典に地区の小学生全員が参列して、ノーと釣竿をもらったものでした。



お地蔵様のわきには供養のための塔婆が...

不作が続く、収穫した米全部を年貢に納めてもまだ足りず、自活のための粟や粟もとうとう底をついてしまいました。
肌えをしにく算段もつかず、空腹を訴える我が子をみかねた

た。途中、お地蔵様の前を通りかかったので、お地蔵様に何かあったので、目を閉じて「これから他人様の手を無断ではありますがいいただきに行きます。悪いことであることは十

の急に雲が晴れてお月様が輝々と輝いて、そばに立っていた子供がお地蔵様の姿に変わっていき、お地蔵様はおもむろに「お前が行おうとしていることは、夜空の月が見ている、わし。も見ています。子供も見ています。それにお前自身悪いことであることを知っているではないか。この世で悪いことは隠し通せるものではない」と親に語りかけました。この変事に驚いた親は、もとの姿に戻った子供の手を引いて家へ逃げ帰りました。二度と悪事を考えまじい。と心に誓いました。

翌日、この親は親類じゅうを尋ね歩き、それぞれの家から少量の食料を借りて肌えをしるきました。次の年のことです。相変わらず不作は続いていましたが、なぜかこの親子の作物だけが豊作になりました。しかし、不作時の苦しさやお地蔵様の言葉が忘

海老名むかしむかし
☎33・3838
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
6月1日～6月14日 第50話 大塚の金屋羅様
6月15日～6月28日 第51話 海老名耕地とイナゴ